

資料4 市民との意見交換について

市民との意見交換手法（第1回有識者会議「資料2」との関連）

市民との意見交換は、「市民意見交換会」として行うこととし、その概要を以下に整理します。

意見交換手法	「市民意見交換会」
主催者	気仙沼市 ※有識者会議委員はオブザーバーとして出席
構成員	「気仙沼市震災復興計画」「気仙沼市まち・ひと・しごと創生(人口ビジョン)(総合戦略)」「第2次気仙沼市総合計画」の策定・進行管理に関わる委員との意見交換会 ① 気仙沼市総合計画審議会委員（32人） ② けせんぬま創生戦略会議委員（32人） ③ 気仙沼市震災復興推進会議委員（42人） ④ 気仙沼市震災復興会議委員（13人） ⑤ 気仙沼市震災復興市民委員会委員（11人） ⑥ 気仙沼市震災復興推進フォーラム委員（10人） ⑦ 総合計画策定にかかる「市民ワークショップチーム」メンバー（114人） ⑧ 総合計画策定にかかる「たねの会」メンバー（15名） ※合計で269人となりますが、重複している委員及び市外の委員等を整理すると約170人となります。
概要	上記の構成員は、気仙沼市民（在住者）で幅広い分野の方々であり、その年齢は18歳～80歳までで市内全域を網羅しています。これまで気仙沼市の復興や将来像などを検討いただいた見地も生かして、様々な角度からの意見を集約することとします。
開催時期	・気仙沼市新庁舎建設基本構想 中間案確認後（2019年5月下旬頃予定）